

平成25年度  
バリアフリー・ユニバーサル  
デザイン推進功労者表彰  
受賞

# PEPNet-Japan

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

Postsecondary Education Programs Network of Japan

# —聴覚障害学生支援の明日を切り拓く

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan：Post Secondary Education Programs Network of Japan）は、筑波技術大学の呼びかけにより、2004年に結成された高等教育機関間のネットワークです。事務局は筑波技術大学障害者高等教育研究支援センターに置かれています。

全国の各高等教育機関における聴覚障害学生支援体制の確立および全国的な支援ネットワークの形成に寄与するとともに、全国の聴覚障害学生支援を牽引する役割を担う正会員大学・機関のみならず、障害学生支援に関わる他の機関とも連携しながら、障害学生支援全体の発展を目指した活動を続けています。

## PEPNet-Japan これまでのあゆみ

### 2004年～2006年

日本財団の助成によるPEN-International（聴覚障害者のための国際大学連合）の支援を受けて発足

### 2007年～2011年

文部科学省特別教育研究経費 拠点形成事業「高等教育機関のアクセシビリティ向上を目指した筑波テクニカルアシスタントセンター（T-TAC）構築事業」により運営

### 2012年～現在

筑波技術大学一般経費に追加配分され、「東日本大震災における聴覚障害学生への支援経験をベースとした大学間コラボレーションスキームの構築」事業により定期的に一層充実した運営体制となる

### 2018年～

会員制度を採用し、新たな体制での運営を開始



## 2013年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰を受賞！



授賞式にて安倍晋三内閣総理大臣から表彰される村上芳則元代表

本ネットワークのこれまでの取り組みが認められ、2013年12月9日に、内閣府による平成25年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰【内閣総理大臣表彰】を受賞しました。皆様のご理解、ご協力に厚く感謝申し上げます。

## —ご活用ください

PEPNet-Japan では、全国の大学から寄せられる聴覚障害学生支援に関わる相談に対し、本ネットワークと正会員大学・機関の持つ支援ノウハウを活かして対応しております。どうぞご活用ください。

## 運営体制

PEPNet-Japanは2018年度から新たな体制となり、より幅広い大学・機関及び個人の方に参画していただける組織となりました。シンポジウムや教材の提供など、従来通りすべての方に参加・ご利用いただけるものもありますが、会員になるとより密な情報提供・情報交換が可能になります。ぜひご入会ください。

### 会員種別

#### (1)正会員大学・機関

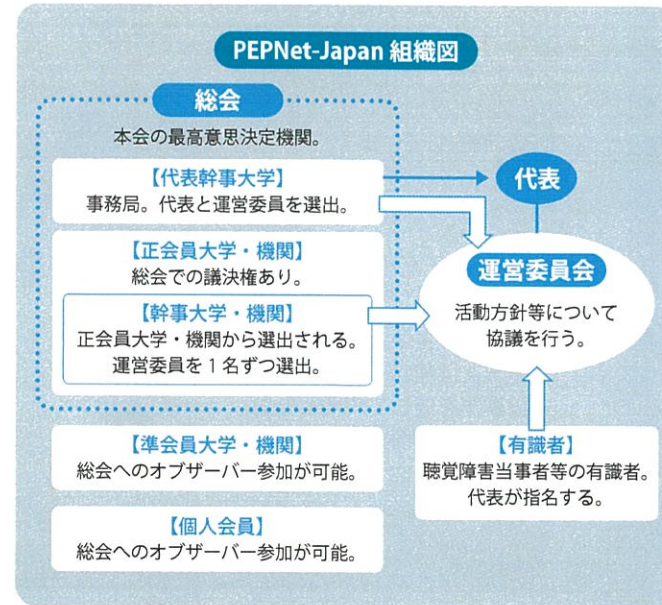
聴覚障害学生支援の体制を有し聴覚障害学生支援の実績のある大学、または聴覚障害学生支援を主たる活動目的とし、大学の支援体制構築に貢献した実績のある機関。  
※正会員大学・機関は全国の大学等に向けた支援ノウハウの発信など、PEPNet-Japanの活動に貢献する役割を担います。

#### (2)準会員大学・機関

聴覚障害学生支援の情報を得たい、または聴覚障害学生支援に関心のある大学、大学内の組織、または機関。

#### (3)個人会員

聴覚障害学生支援の情報を得たい、または聴覚障害学生支援に関心のある個人。



### 会員になると…

#### メールによる情報配信サービス **正会員 準会員 個人会員**

会員の方を対象に、聴覚障害学生支援に関する情報をお届けするサービスです。事務局または登録者の方からお寄せいただいた情報をメールで配信します。

#### 情報交換のためのメーリングリストへの参加 **正会員 準会員**

※正会員または準会員の大学に所属する教職員限定  
聴覚障害学生支援に関する情報交換や意見交換ができるメーリングリストを運営しています。登録者の方が直接投稿でき、他大学の方とのやり取りや最新情報の共有にご活用いただけます。

#### イベントや成果物の先行案内 (詳細は会員種別や内容に応じて決定) **正会員 準会員 個人会員**

PEPNet-Japanが主催する各種イベントの案内や成果物発行のお知らせを、一般案内に先行してお届けします。

#### 情報交換会への参加 **正会員**

正会員大学・機関の方々を参加対象とした情報交換会を年に1~2回開催します。聴覚障害学生支援に関するトピックについて情報交換や事例報告を行います。

### 入会方法

入会申込の方法は、会員種別ごとに異なります。詳しくはPEPNet-Japanウェブサイトでご確認ください。  
※準会員大学・機関、個人会員のお申し込みは右のQRコードからもご登録いただけます。



| 入会単位     | 情報配信サービス | 情報交換ML (教職員限定) | 情報交換会への参加 | シンポジウム等の案内                   | 成果物  | 事業への参加       | 総会議決権 | 幹事大学・機関への立候補 |
|----------|----------|----------------|-----------|------------------------------|------|--------------|-------|--------------|
| 正会員大学・機関 | ○        | ○<br>大学等の教職員のみ | ○         | ◎<br>優先参加の可能性あり。対象条件のあるものを除く | 先行配布 | ○<br>中心的に参加可 | ○     | ○            |
| 準会員大学・機関 | ○        | ○<br>大学等の教職員のみ | ×         | ○<br>対象条件のあるものを除く            | 先行案内 | ×<br>原則として不可 | ×     | ×            |
| 個人会員     | ○        | ×              | ×         | ○<br>対象条件のあるものを除く            | 一般案内 | ×<br>原則として不可 | ×     | ×            |

## こんな活動をしています

### 聴覚障害学生支援に関わる相談対応事業

PEPNet-Japanでは、全国の大学から寄せられる聴覚障害学生支援に関わる相談に対し、全国的な大学・機関間のネットワークと正会員大学・機関の持つ支援ノウハウを活かし、対応します。聴覚障害学生への合理的配慮の提供や支援体制構築等に関する資料提供、情報提供、講師等の派遣・紹介、個別事例への助言などを行います。

#### 相談内容の例

- 支援体制づくりや支援の具体的な方法についてアドバイスがほしい
- 他大学での支援の事例を知りたい
- 支援に関する資料やテキスト、文献を入手したい
- FD/SD研修会や支援者養成講座の講師を派遣してほしい
- 支援技術(遠隔情報保障など)の導入をサポートしてほしい



#### ご利用いただける方

主な対象：大学等の高等教育機関で障害学生への支援・教育に携わる教職員の方  
その他、聴覚障害学生(進学予定者も含む)、支援関係者、保護者等からのご相談もお受けします。

#### 対応体制

- 相談内容や大学の状況に応じ、以下のような対応を行います。
- (※印は PEPNet-Japan 正会員大学・機関が協力)
  - PEPNet-Japan 事務局や相談対応事業委員からの助言提供※
  - 資料の提供 (PEPNet-Japan 発行の教材は無償)
  - 関連機関等の紹介・ネットワーク形成のサポート
  - 研修内容に応じた講師の派遣・紹介※
  - 見学受け入れや事例提供を行う大学の紹介※
  - 支援技術に関する訪問指導や運用上の助言提供※

#### ご相談・お問い合わせ方法

メール・問い合わせフォーム・電話・FAXで受け付けています。必要に応じ訪問してお話を伺います。  
※オンラインでの対応も導入しています。  
PEPNet-Japan事務局へご連絡ください。

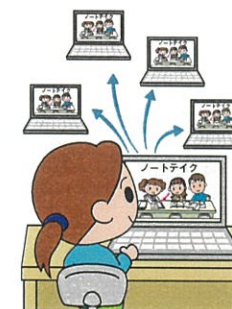
### 聴覚障害学生支援MAP(PEPナビ)の運営

全国の高等教育機関における聴覚障害学生支援の情報を掲載するデータベースで、各大学の支援状況や支援事例を共有することができます。

(登録制、一部は自由に閲覧可能)

URL : <http://pepnavi.net>

(下のQRコードからご覧いただけます)



### 大学全体の支援体制引き上げ

全国の大学で、より高いスタンダードでの合理的配慮の提供がなされていくよう、基盤の構築を図っています。

正会員大学・機関間の情報交換会を開催するほか、正会員大学・機関のリードによって各地域の情報交換会等が開催されるよう促進しています。



### 日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム



PEPNet-Japanの活動成果を広く発信するとともに、全国の大学の支援実践について情報交換することを目的に、毎年1回シンポジウムを開催しています。

### 各種教材の作成・配布

DVDシリーズ「Access! 聴覚障害学生支援」をはじめとする多様な教材を作成し、全国の大学・機関関係者等、ご希望の方に広く配布しています。

### Webによる情報発信

作成した教材をはじめ、聴覚障害学生支援に関わる多彩な情報をウェブサイトで発信しています。  
URL : <https://www.pepnet-j.org/>  
(右のQRコードからご覧いただけます)



### Twitterアカウントの運用

PEPNet-Japanで取り組んでいる事業の様子やイベントのお知らせ、成果物のご案内をしています。  
PEPNet-Japan公式アカウント：  
@PEPNet\_Japan  
(右のQRコードからフォローできます)



## これまでの活動成果

### トピック別聴覚障害学生支援ガイド

—PEPNet-Japan TipSheet集(改訂版)—

聴覚障害や情報保障の基本的な知識に加え、障害者差別解消法に関わるトピックを追加した支援関係者必読の冊子。Webでリーフレット版も公開しています。



### DVDシリーズ「Access! 聴覚障害学生支援」

支援に関わる各種トピックスについて解説したDVDシリーズ。支援の手順や意義、聴覚障害学生本人の意識など、さまざまなテーマをドラマやドキュメントで示しています。



### 聴覚障害学生サポートブック

—18歳から学ぶ合理的配慮—

聴覚障害学生や高校生が、「障害者差別解消法」や大学について知り、書き込み式のワークを通して自らのニーズを整理し伝えることで、一歩前に踏み出すための冊子です。



### 聴覚障害学生の意思表示支援のために

—合理的配慮につなげる支援のあり方—

聴覚障害学生の意思表示をどのように促し、支えているか、支援担当教職員のインタビュー結果などをまとめています。(2016年度モデル事例構築事業主幹：関東聴覚障害学生サポートセンター)



### 映像付冊子教材「建設的対話」を考えよう

—対話がみちびく質の高い支援—

第14回シンポジウムの全体会企画「『対話』がみちびく質の高い支援—聴覚障害学生支援のスタンダードを探る—」で使用した映像をもとに、短時間では伝えきれなかった各講師のコメントを副読本にまとめて再編集しています。



### 映像付冊子教材「参加の保障」を考えよう

—聴覚障害学生の日線で見ると話したい場面—

第15回シンポジウムの全体会で使用した映像をベースに作成した教材です。グループディスカッション場面を取り上げ、聴覚障害学生が「参加」できる空間作りを目指した気づきを促すために、必要な視点を解説しています。



### オンライン授業での情報保障に関するコンテンツ集

Webコンテンツ



オンライン授業を行う際に活用可能な聴覚障害学生支援のための情報サイトです。支援担当の方や授業担当教員の方、聴覚障害学生など、幅広い方々にご覧いただきたい内容です。

### 一歩進んだ聴覚障害学生支援

—一般書店でお買い求め下さい—

はじめて聴覚障害学生が入ることになったときの対応方法から、人材確保、支援体制の強化まで、具体的な事例やノウハウを盛り込んでまとめたマニュアルです。



### やってみよう! 関係入力

—パソコンノートテイクスキルアップ! 教材集

パソコンノートテイクに必要な関係入力を習得するための教材集。各種練習方法を紹介しているほか、自宅で関係入力の練習ができるソフトウェアも付属しています。



### やってみよう! パソコンノートテイク

—パソコンノートテイク導入支援ガイド

「やってみよう!」が難しい! そんなパソコンノートテイクに対するイメージを払拭。必要な機器から接続設定・入力の基礎まで、簡単にわかりやすく解説しています。



### 大学ノートテイク支援ハンドブック

—一般書店でお買い求め下さい—

「ノートテイクを養成したいけど、どうすれば?」そんな声にお応えして作成したハンドブック。講座開講の流れからスキルアップの方法まで丁寧に解説しています。



### 大学での手話通訳ガイドブック

—聴覚障害学生のニーズに応えよう!—

聴覚障害学生が大学で望む手話通訳とは何かを、座談会や通訳事例を通して説明した解説書。通訳映像を見ながら具体的なニーズについて学ぶことができます。



### 大学教職員のための地域通訳依頼ハンドブック

—よりよい連携を目指して—

大学での情報保障(手話通訳・文字通訳)を地域通訳に依頼する際に活用できるハンドブック。地域通訳者の養成方法や依頼手順のほか、関係者との連携のあり方等を詳細に記載しています。(2013・2014年度モデル事例構築事業 主幹:みやぎDSC)



### 聴覚障害学生のエンパワメント事例集

Webコンテンツ

聴覚障害学生が自ら周囲の人々に働きかけ、必要な支援を生み出す「エンパワメント」に関して、基本的な概念や大学で取り組むことのできるさまざまな実践について紹介しています。



### 聴覚障害学生サポートネットワークの構築をめざして

—アメリカ視察報告書—

PEPNet-Japan がこれまでに実施してきたアメリカ視察の報告集。第1～3回視察の結果をまとめた総集編と、個別のトピックに焦点をあてた特別編を発行しています。



### 相談会の実施

個別に丁寧なアドバイスができる機会として相談会を実施し、各大学の状況に合わせた支援体制の構築や、個々の学生に合わせた支援方法の検討等、さまざまな相談をお受けしています。シンポジウム等の企画として開催するほかオンラインでも開催しており、支援の知識や経験が豊富な正会員大学・機関の教職員、相談対応事業委員、PEPNet-Japan事務局員等が対応しています。

相談会へのご参加  
(相談員から助言や事例紹介)

継続的な対応

- より詳細な相談支援
- 資料提供
- 他機関・専門家の紹介
- 講習会の開催支援
- FD/SD等の講師紹介



フォローアップ・  
新たな課題への  
相談対応

### 研修会等の開催



聴覚障害学生支援で活用できる技術やホットトピックなど、幅広い内容の研修会を年に数回行っています。その他、ご相談の内容に応じてFD/SDや支援者養成講座等への講師派遣や人材の紹介を行っています。

### 地域ネットワークの形成支援



近隣の大学の支援担当者が集まり共同で研修会を企画する機会を通じて、地域ネットワークの形成をサポートしてきました。

- 2012年度 関西地区・東北地区
- 2013年度 北海道地区
- 2014年度 東海地区
- 2015年度 沖縄地区

## 運営委員会

### 代表

石原保志 筑波技術大学・学長

### 運営委員

松岡克尚 関西学院大学人間福祉学部・教授

藤野友紀 札幌学院大学人文学部・准教授

松崎 丈 宮城教育大学教育学部・教授  
しょうがい学生支援室・副室長/みやぎDSC・代表

五味洋一 群馬大学大学教育・学生支援機構学生支援センター・  
障害学生支援室長・准教授

中津真美 東京大学バリアフリー支援室・特任助教

森千佐子 日本社会事業大学・教授

藤井 涉 日本福祉大学学生支援センター・センター長

松川真美 同志社大学理工学部・教授  
スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室・室長

村田 淳 京都大学 学生総合支援機構・准教授/  
DRC (障害学生支援部門)・チーフコーディネーター

井坂行男 大阪教育大学教育学部・教授

加藤哲則 愛媛大学教育学部・教授

三好茂樹 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・センター長

佐藤正幸 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・教授

白澤麻弓 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・教授

## 事務局

### 事務局長

白澤麻弓 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・教授

### 事務局長補佐

萩原彩子 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・助教

### 事業コーディネーター

磯田恭子 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・助教

中島亜紀子 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・助教

### 事務局員

三好茂樹 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・センター長

河野純大 筑波技術大学産業技術学部総合デザイン学科・教授

元井洋一 筑波技術大学聴覚障害者系支援課・課長

### 事務補佐員

岡田雄佑 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・特任研究員

吉田未来 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター・特任研究員

(2023年4月現在)

## PEPNet-Japan 正会員大学・機関

札幌学院大学★

北海道大学

北星学園大学

宮城教育大学★

みやぎDSC★

群馬大学★

東京大学★

早稲田大学

立教大学

日本社会事業大学★

放送大学

千葉大学

静岡大学

静岡福祉大学

名古屋大学

愛知教育大学

日本福祉大学★

同志社大学★

京都大学★

京都産業大学

特定非営利活動法人ゆに

大阪大学

大阪教育大学★

関西学院大学★

広島女学院大学

愛媛大学★

松山大学

福岡教育大学

特定非営利活動法人障がい者相互支援センターMCP

九州大学

九州ルーテル学院大学

筑波技術大学★★



★は幹事大学・機関 ★★は代表幹事大学

## PEPNet-Japan 協力機関

日本財団

独立行政法人日本学生支援機構

## お問い合わせ先

PEPNet-Japan

検索

## 日本聴覚障害者学生高等教育支援ネットワーク事務局

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター

URL <https://www.pepnet-j.org/>

TEL/FAX 029-858-9438

E-mail [pepj-info@pepnet-j.org](mailto:pepj-info@pepnet-j.org)



本事業は、筑波技術大学「聴覚障害者学生支援・大学間コラボレーションスキーム構築事業」の活動の一部です。

## 正会員大学・機関

日本聴覚障害者学生高等教育支援ネットワーク (PEPNet-Japan) は、全国の正会員大学・機関と共に聴覚障害者学生支援のパイオニアとして、聴覚障害者学生のニーズに寄り添い、時代に横たわるさまざまな課題に取り組みながら、新たな事例やノウハウを生み出し、発信していくことを使命としています。あわせて全国の大学における聴覚障害者学生支援の実態に目を向け、そこから学びを得るとともに、支援が行き届いていない大学における支援体制を引き上げていくことが、我々の責務であることを自認しています。これらのミッションを達成し、よりよい支援体制を1つでも多くの大学等に広げていくため、「高めあう」「ともに学ぶ」「協働する」「発信する」「つながる」をキーワードに活動を展開しています。

2023年4月現在、32大学・機関に正会員としてご協力頂いております。各大学の取り組みは、聴覚障害者学生支援MAP (PEPナビ: <http://pepnavi.net>) に詳しく掲載されています。

### 札幌学院大学★



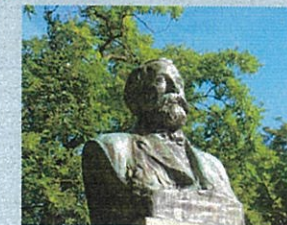
聴覚障がい学生と支援学生、教職員が協力して支援者養成や啓発活動に取り組んでいます。教職員は聴覚障がい学生や支援学生の相談にも対応しています。(担当: アクセシビリティ推進委員会)

### みやぎDSC★



宮城を拠点に主に東北地方の高校、大学等の聞こえない・聞こえにくい学生・支援学生・教職員への支援を行っています。活動の柱は、「相談事業」「普及・啓発事業」「養成・研修事業」「ネットワーキング事業」です。(担当: 事務局)

### 北海道大学



本学では、すべての学生が公平に学ぶ機会を得られるよう、利用学生との相談を通して、必要な支援を行っています。また、支援学生の養成や理解啓発にも力を入れています。(担当: アクセシビリティ支援室)

### 群馬大学★



個々のニーズや授業の特性等を踏まえて合理的配慮の提供(例: 手話通訳、PCテイク)を提供しています。また、PCテイクや手話通訳に関する講習等を行い支援力向上に努めています。(担当: 障害学生サポートルーム)

### 北星学園大学



公認心理師、CSW等との面談を経て、支援を必要とする学生一人一人に合わせた合理的配慮に基づく支援を決定しています。情報保障支援学生の育成や他部署との連携も行っています。(担当: アクセシビリティ支援室)

### 東京大学★



バリアフリー支援室では専門知識を有するスタッフが常駐し、障害のある学生・教職員への支援を行っています。聴覚障害のある学生へは、PCテイクや音声認識等の情報保障や補聴システムによる聴覚補償等を実施しています。(担当: バリアフリー支援室)

### 宮城教育大学★



利用学生のニーズに応じて手書きやPCを主としたノートテイクを行い、音声認識通訳等の情報保障にも積極的に取り組んでいます。また、学生が中心となり練習会や各種交流会等を実施し、学生と共に支援体制を作っています。(担当: しょうがい学生支援室)

### 早稲田大学



本学では、情報保障の提供のみならず、障がいや手話に関する講義の実施や、当室と他部署との共同でダイバーシティ推進をテーマにした企画を行うことで、学内外への障がいに関する理解啓発を図っています。(担当: 障がい学生支援室)

## 立教大学



立教大学は、しょうがいの有無によって分け隔てられることなく、学生が共に支え合い学び合う開かれた大学を目指します。授業の支援、サポート学生の育成、講座などを行っています。  
(担当：しょうがい学生支援室)

## 日本社会事業大学★



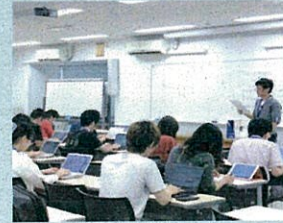
聴覚障害当事者の社会福祉従事者の育成を図っています。支援にあたっては学生の自己擁護力と支援活用力の向上を最も大切にしています。支援学生も未来のソーシャルワーカーとして役立つ経験をしています。  
(担当：聴覚障害学生支援プロジェクト室)

## 放送大学



放送大学では現在TV授業(一部を除く)が字幕化され、学生が視聴できるインターネット配信ではラジオ授業の字幕化が進められています。必要な方には、授業の台本等の配布も行っております。

## 千葉大学



千葉大学では障害学生の所属教職員と障害学生支援部・相談支援部が連携し、支援にあたっています。聴覚障害学生にはノートテイク会がPCテイクによる情報保障を行うなど、学生の協力も得て支援を行っています。  
(担当：障害学生支援部)

## 静岡大学



社会的障壁によって修学上の困難がある学生の相談に応じ、特性に合わせて必要な配慮の提供を調整しています。聴覚障害学生支援に関してはノートテイクをおこなう支援学生の育成や手話講座の開催等を行っています。  
(担当：障害学生支援室(修学サポート室))

## 静岡福祉大学



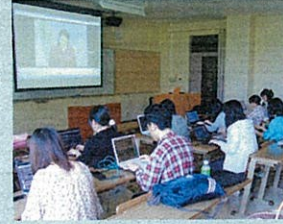
本学では、障がいの有無にかかわらず学生の「学び」と「成長」をサポートするために必要な環境を整え、合理的配慮や専門職による心理的な支援と地域の多機関とも連携しながら「むすぶ」「つなぐ」を実践しています。  
(担当：学生サポートセンター)

## 名古屋大学



アビリティ支援センターでは、障害学生への合理的配慮、教職員へのコンサルテーション、施設設備・システム・制度のユニバーサルデザイン化を推進するため学内連携等に取り組んでいます。  
(担当：アビリティ支援センター)

## 愛知教育大学



本学には、情報保障支援学生団体「てくてく」があり、主にパソコンテイクでの支援で活躍しています。手話通訳や、音声認識ソフトなどの新しい技術の活用も模索しつつ、利用学生と相談をしながら、よりよい支援を目指しています。  
(担当：障害学生支援室)

## 日本福祉大学★



1998年に障害学生支援センターを設置し、2015年に学生支援センターに改称し、合理的配慮の実施、調整、そして、学生どうしの支え合いの場づくりやその体制整備等を通し、さまざまな障害学生への包括的な支援を実践してきました。  
(担当：学生支援センター)

## 同志社大学★



障がいのある学生が他の学生と等しい条件のもとで学生生活を送れるよう、授業保障を中心に対面やオンライン等の授業形態に応じた支援を展開しています。また学生や教職員へ障がいに関する理解を深めてもらうためのコンテンツ動画配信等の啓発にも力を入れています。  
(担当：シュートタイム・アクセシビリティ支援)

## 京都大学★



DRCでは、聴覚障害等のある学生の個々の状況やニーズ、授業の内容・方法等の環境的要因をふまえて、様々な形(各種通訳、機器の使用等)で修学支援を行っています。  
(担当：DRC(障害支援部門))

## 京都産業大学



2017年5月に「教職員対応ガイドライン」を制定し、障害のある学生が学ぶことのできる環境を整え、教育の機会均等の提供とともに、障害者差別解消に向けて、全学的に取り組んでいます。  
(担当：障害学生教育支援センター)

## 特定非営利活動法人ゆに



京都を中心に支援者派遣や養成、交流会、学生・教職員からの相談受付などを行っています。学外の支援者として、広く聴覚障害学生のための環境整備ができるようお手伝いをしています。  
(担当：事務局)

## 大阪大学



全学的な修学支援体制のもと、合理的配慮として情報保障の提供等を行っています。支援の質を含め、聴覚障害学生が自分に必要な環境を整備できるような支援を重視しています。  
(担当：キャンパスライフ健康支援・相談センター)

## 大阪教育大学★



2012年度から「障がい学生修学支援ルーム」を設置し、教員・事務スタッフが相談・支援にあたっています。支援学生と連携し手話・ノートテイク・パソコンテイクなどニーズに応じた支援を行っています。  
(担当：障がい学生修学支援ルーム)

## 関西学院大学★



総合支援センターキャンパス自立支援室は、障がい学生支援を全学的に行う相談窓口としての機能を持ち、7名のコーディネーターが学部と連携し支援にあたっています。ノートテイク、映像の字幕付け等、情報保障を提供しています。  
(担当：キャンパス自立支援室)

## 広島女学院大学



聴覚障がい学生のキャンパスライフを、講義保障を中心に、教務課・学生課・支援室は連携してサポートしています。PCテイクを行う支援学生の養成にも積極的に取り組んでいます。  
(担当：障がい学生高等教育支援室)

## 愛媛大学★



愛媛大学では、障害のある学生、学生生活を送るうえで困難がある学生をサポートするために、「障がい者修学支援委員会」「アクセシビリティ支援室」を設置し、合理的配慮が必要な学生への支援について全学的に取り組んでいます。  
(担当：アクセシビリティ支援室)

## 松山大学



松山大学では、学生支援室を中心に、授業や学生生活の支援に関する相談を受け付け、指導教授や関係各部署と連携を取り、障がい学生等に必要な支援のコーディネートを行っています。  
(担当：学生部学生支援室)

## 福岡教育大学



障害学生支援センターでは、障害のある学生、本学の入学を希望する方及び本学を利用する方が、本学での修学、学生生活、大学行事等において適切な支援を受けられることができるよう、支援を行っています。  
(担当：障害学生支援センター)

## 九州大学



本学ではすべての学生が個性と能力を発揮できるよう修学環境を整備しています。ノートテイクや手話サポーターなどの養成を継続的に行い、授業や式典などで聴覚障害学生等への情報保障を行っています。  
(担当：インクルージョン支援推進室)

## 九州ルーテル学院大学



感恩奉仕の精神の下、1人ひとりの学生のニーズを大切に支援を行っています。サポーターSHIP-S(サポート学生)と障がい学生が交流を通して相互理解を深めています。他にも「手話サロン」と「ひだまりCAFE」(居場所づくり)も実施しています。  
(担当：障がい学生サポートルーム)

## 特定非営利活動法人障がい者相互支援センターMCP



福岡県内を中心に情報保障に関する養成講習をそれぞれの大学に合わせて行っております。ひとり、ひとりに寄り添うことをモットーに幼児から成人者までの学習支援、相談対応なども行っております。  
(担当：事務局)

## 筑波技術大学★★



聴覚・視覚障害学生を対象とした日本で唯一の高等教育機関で、天久保キャンパスには200名以上の聴覚障害学生が学んでいます。また、障害者の高等教育を進める全国共同利用拠点にも指定されています。  
(担当：障害者高等教育研究支援センター)

資料の送付を希望される方は、必要数・連絡先等をご記入の上、下記連絡先までFAXまたはメールでお送り下さい。

**FAX:029-858-9438 E-Mail:pepi-info@pepnet-j.org**

なお、資料の詳細等はPEPNet-Japanウェブサイト(<https://www.pepnet-j.org/>)をご覧下さい。※ほぼ全てのコンテンツがWebからダウンロードできます。



ウェブからも  
申し込み  
できます。

| 名称  | 体裁      | 必要数 |
|---|---------|-----|
| 1. DVDシリーズAccess!聴覚障害学生支援① 「学び」を支える大学づくり                    | DVD約25分 | 枚   |
| 2. DVDシリーズAccess!聴覚障害学生支援② 小さな「気づき」で変わる授業・変わる大学             | DVD約50分 | 枚   |
| 3. DVDシリーズAccess!聴覚障害学生支援③ 「君」から広がる支援の輪                     | DVD約50分 | 枚   |
| 4. DVDシリーズAccess!聴覚障害学生支援④ 踏みだそう!社会への「道」                    | DVD約50分 | 枚   |
| 5. 聴覚障害学生サポートブック-18歳から学ぶ合理的配慮-(CD-Rつき)                      | A4版146頁 | 冊   |
| 6. トピック別聴覚障害学生支援ガイドPEPNet-Japan TipSheet集 改訂版               | A4版95頁  | 冊   |
| 7. パソコンノートテイク導入支援ガイド「やってみよう!パソコンノートテイク」指導者版                 | A4版104頁 | 冊   |
| 8. パソコンノートテイク導入支援ガイド「やってみよう!パソコンノートテイク」初心者用                 | B5版32頁  | 冊   |
| 9. パソコンノートテイクスキルアップ!教材集「やってみよう!関係入力」(教材DVDつき)               | B5版157頁 | 冊   |
| 10. 大学での手話通訳ガイドブック-聴覚障害学生のニーズに応えよう!-(教材DVDつき)               | A4版70頁  | 冊   |
| 11. 聴覚障害学生の意思表示支援のために-合理的配慮につなげる支援のあり方-                     | A4版131頁 | 冊   |
| 12. 「建設的対話」を考えよう-対話がみちびく質の高い支援-(DVDつき)                      | A4版59頁  | 冊   |
| 13. 「参加の保障」を考える-聴覚障害学生の目線で見ると話し合い場面-(DVDつき)                 | A4版55頁  | 冊   |
| 14. 学生同士がつながる支援コミュニティづくり-支援学生の「主体性」を引き出すマネジメント-             | A4版57頁  | 冊   |
| 15. 2004~2006年度アメリカ視察報告集「聴覚障害学生サポートネットワークの構築をめざして」          | A4版137頁 | 冊   |
| 16. 2009年度アメリカ視察報告書「高度専門領域に対応した手話通訳者の養成Ⅱ」                   | A4版89頁  | 冊   |
| 17. 2011年度アメリカ視察報告書<br>「高等教育機関における聴覚障害学生支援コーディネーターの仕事と専門性」  | A4版94頁  | 冊   |
| 18. “いつでもどこでも”の情報保障の実現に向けて-遠隔情報保障事業成果報告書-(2016年3月)          | A4版108頁 | 冊   |
| 19. 沖縄地区障害学生支援担当教職員研修会 報告書(2016年8月)                         | A4版56頁  | 冊   |
| 20. 東海地区障害学生支援担当教職員研修会 当日資料・報告書(2015年7月)                    | A4版65頁  | 冊   |
| 21. 障害学生支援教職員研修会 報告書(2013年2月)                               | A4版61頁  | 冊   |
| 22. 大学および短期大学における障害学生支援担当者の業務内容・専門性に関する実態調査<br>報告書(2012年3月) | A4版161頁 | 冊   |
| 23. 東北地区大学支援プロジェクト報告書(2012年3月)                              | A4版83頁  | 冊   |
| 24. 聴覚障害学生のエンパワメント-モデル研修会報告書-(2011年9月)                      | A4版204頁 | 冊   |

聴覚障害学生支援  
関連教材

国外調査報告

各種研修会

**第1回~第17回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム当日資料・報告書**

全てWeb上に掲載しております。一部送付可能な冊子もありますので、詳細はお問い合わせください。

|            |                     |            |  |
|------------|---------------------|------------|--|
| 団体名<br>大学名 | (部署名までご記入下さい)       | フリガナ<br>氏名 |  |
|            |                     |            |  |
| TEL/FAX    |                     | E-Mail     |  |
| 住所         | 〒 -                 |            |  |
| 利用目的       | (参考までに利用目的をご記入ください) |            |  |

※以下の資料につきましては、ホームページに掲載しております。ダウンロードしてご覧ください。

| 聴覚障害学生支援 関連教材  |            |
|--|------------|
| 大学教職員のための地域通訳依頼ハンドブックーよりよい連携を目指してー   | A4版43頁     |
| 資料集合冊「聴覚障害学生支援システムができるまで」  | A4版90頁     |
| 遠隔情報保障支援実践マニュアル  | A4版89頁     |
| 音声認識によるリアルタイム字幕作成システム構築マニュアル   | A4版50頁     |
| 支援技術導入リーフレット 各トピック   | 各A4版       |
| PEPNet-Japan TipSheet 各トピック<br>高等教育における聴覚障害学生支援／聴覚障害学生支援の全国的状況／障害者政策の変容と差別解消法の意義／聴覚障害／聴覚障害の社会モデル／聴覚障害幼児・児童・生徒を囲む教育環境／聴覚障害教育におけるコミュニケーション方法／聴覚障害学生のコミュニケーション方法／合理的配慮の考え方と決定過程／情報保障の手段／文字による支援方法／手書きノートテイク その特徴と活用／パソコンノートテイク その特徴と活用／高等教育における手話通訳／手話通訳による支援／手話通訳による支援2／通訳者の健康障害とその対応／補聴援助システム／聴覚障害学生支援におけるコーディネーター業務／入学当初のサポート／学期はじめのコーディネーター業務／障害学生支援の財源について／聴覚障害学生の心理的支援／授業における教育的配慮／音声認識技術を用いた情報保障／支援体制の組織化のプロセス／支援体制の見直しのプロセス<br>※「トピック別聴覚障害学生支援ガイドPEPNet-Japan TipSheet集」には、すべてのトピックが収録されています。 | 各A4版<br>2頁 |

聴覚障害学生支援関連の教材は、以下のURLおよびQRコードから閲覧できます。  
[https://www.pepnet-j.org/support\\_contents/textbook](https://www.pepnet-j.org/support_contents/textbook)



| 国外調査報告資料  |         |
|---|---------|
| 2006年度アメリカ視察報告書「聴覚障害学生支援のための先端情報保障技術」                       | A4版34頁  |
| 2007年度アメリカ視察報告書「高度専門領域に対応した手話通訳者の養成」                        | A4版68頁  |
| 各種研修会資料・報告書   |         |
| FD/SDセミナー～遠隔情報保障のこれからを考える～ 当日資料（2015年8月）                    | A4版46頁  |
| 聴覚障害学生支援技術講習会 当日資料（2010年1月）                                 | A4版108頁 |
| ICTを活用した初めての聴覚障害学生支援<br>ー障害学生支援コーディネーター育成FD研修会資料ー（2006年12月） | A4版66頁  |
| ノートテイクー養成の手引きーノートテイクー指導者養成講習会資料ー（2006年9月）                   | A4版76頁  |
| 第8回「聴覚障害学生と高等教育」フォーラム資料集（2005年5月）                           | A4版55頁  |

報告書は、以下のURLおよびQRコードから閲覧できます。  
[https://www.pepnet-j.org/support\\_reports](https://www.pepnet-j.org/support_reports)



### 【Webコンテンツ】

#### オンライン授業での情報保障に関するコンテンツ集

オンラインで情報保障を行う方法や事例などをまとめています。



#### 補聴援助に関するコンテンツ集

補聴援助に関するノウハウを、トピックごとにまとめて紹介しています。



#### 聴覚障害支援に関する基本情報

- ・はじめての聴覚障害学生支援
- ・聴覚障害学生支援FAQ
- ・実践事例アイデア集



#### 聴覚障害学生のエンパワメント事例集

「エンパワメント」に関してのさまざまな実践について紹介しています。



#### 【出版物】

- ・大学ノートテイク支援ハンドブック  
ーノートテイクーの養成方法から制度の運営までー（人間社）1,600円
- ・一歩進んだ聴覚障害学生支援ー組織で支えるー（生活書院）2,300円

### 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）事務局

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター内  
 TEL/FAX : 029-858-9438 E-Mail : pepj-info@pepnet-j.org  
 URL : <https://www.pepnet-j.org>





We are the ones  
who make a difference



## お問い合わせ先

PEPNet-Japan

検索



### 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク事務局

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター

URL <http://www.pepnet-j.org/>

TEL/FAX 029-858-9438

E-mail [pepj-info@pepnet-j.org](mailto:pepj-info@pepnet-j.org)

担当：白澤麻弓（筑波技術大学 准教授）

**PEPNet-Japan**

国立大学法人

筑波技術大学

本事業は、筑波技術大学「聴覚障害学生支援・大学間コラボレーションスキーム構築事業」の活動の一部です。